

2026年度 「経団連推薦社内報審査」 作品募集のご案内



社内広報活動は、理念・ビジョン・経営方針の浸透、コミュニケーションの活性化、エンゲージメントの向上を目的とし、組織の強化や文化の醸成にもつながる重要な役割を担っています。情報だけではなく“想い”も共有し、共感の輪が広がることで、従業員一人一人の行動変容にも寄与します。

貴社・貴団体における社内広報活動の充実・発展にぜひ、本審査をご活用ください。

「経団連推薦社内報審査」は、①優秀な社内報の選定・表彰によって、社内広報活動の充実と発展に貢献すること、②担当者が社内広報活動の充実のために努力していることを評価・奨励し、広く周知すること、③経営トップに社内広報活動に対する認識を深めてもらうこと、を願って1966年より毎年実施しており、本年度で61回目を迎えます。

「雑誌・新聞型社内報」「Web社内報」「映像社内報」の3部門で作品を募集します。発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が反映され、応募作品がそれらに沿った内容になっているかなどを複数の審査委員が多角的に審査します。さらに、優秀賞、総合賞、企画賞、奨励賞ほか各賞を選定し、表彰します。詳細は次ページ以降のご案内をご覧ください。ご応募をお待ちしております。

2026年度「経団連推薦社内報審査」応募要領

3部門の審査に 共通する事項

- 審査対象** 日本国内において企業、団体などが定期発行・配信している社内報
審査申込書に記載いただいた内容を基本情報として、応募作品を審査いたします。
- 対象期間** 2025年10月～2026年9月に発行・配信された作品
- 対象言語** 日本語
英語併記や多言語対応の社内報は、グローバル化やダイバーシティへの対応姿勢について評価します。

応募方法

経団連事業サービス
<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

社内広報センター



<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp/seminar/cat8/cat1/>

こちらから各部門の審査申込書をダウンロードしてお使いください。

- 審査申込書に必要な事項をご入力いただき、A4判で両面印刷の上、応募作品と合わせてご送付ください（郵便、宅配便など）。
- Web社内報部門へのご応募に限り、審査申込書は印刷せずに、データを応募作品と共にDVDに保存の上ご送付ください。

*異なる部門2作品など複数での応募の場合は、必ず一梱包でご送付ください。

【送付先】

〒100-8187
東京都千代田区
大手町1-3-2
経団連会館19階

経団連事業サービス
社内広報センター行

「経団連推薦社内報〇〇部門
審査申込書・作品在中」

必ず朱書きでお書き添えください。

応募締切 2026年9月28日(月) 必着

審査申込書と応募作品を受領後、請求書をお送りいたします（10月下旬予定）。請求書のご送付をもって審査受付とさせていただきます。

応募費用

社内広報センター会員	一般
各部門1作品 38,500円（35,000円＋消費税3,500円）	各部門1作品 55,000円（50,000円＋消費税5,000円）
異なる部門2作品 69,300円（63,000円＋消費税6,300円）	異なる部門2作品 99,000円（90,000円＋消費税9,000円）

賞について

優秀賞

総合賞の中から、特に優れている作品に授与します。また、優秀賞の中から、極めて優れている作品に、**最優秀賞**を授与します。

総合賞

企画・内容、文章表現、デザイン・レイアウトなどが総合的に優れている作品に授与します。

企画賞

独自の特長や優れたものがあると認められる作品に授与します。

奨励賞

編集面などに特に努力が認められる作品に授与します。

メディア ミックス 推進賞

複数の媒体での応募の中から、「明確な運営方針のもとに、媒体を連動させて適切な役割分担や使い分けを行い、効果的に活用している顕著な例」として認められる企業・団体に対し、上記の作品賞とは別に授与します。

審査委員 特別賞

基準を定めず、先駆的な取り組みなど、ふさわしい事例として認められる作品や企業・団体に授与します。

各部門の審査に関する事項

	対象	応募に必要なもの
1 雑誌・新聞型 社内報部門	雑誌・新聞型の社内報が対象です。 PDF、eBookなど、冊子形状のものを電子媒体で配信している場合も対象となります。	必要事項を入力した審査申込書と、対象期間内に発行された同名称の社内報 2号分を（連続・不連続を問わず）各4冊、計8冊 で送付ください。 複数応募の場合は、誌・紙名ごとに、申込書を作成の上ご応募ください。
2 Web 社内報部門	日本語を基本とするWeb社内報（イントラネット、SNS活用などを含む）で、PCやスマートフォン、タブレットなどの情報機器を通じて、社内広報活動の一環として提供されるコンテンツが対象です。	必要事項を入力した審査申込書と、対象期間内に配信された作品を以下のいずれかの方法でDVDに保存の上ご応募ください。 [1] 画面キャプチャを保存 [2] ブラウザで表示されたデータをHTMLで保存 ●詳細は下の応募方法をご覧ください。 ●DVDは 同じものを2枚 で送付ください。
3 映像 社内報部門	映像再生機器、PC、スマートフォン、デジタルサイネージなどを利用し、社内広報活動の一環として継続的に配信している映像社内報が対象です。 Web社内報やイントラネット上で配信している動画も対象となります。	必要事項を入力した審査申込書と、対象期間内に配信された作品を保存したDVD（Windows PCで再生できるファイル形式）をご送付ください。 ●1 応募1 作品（シリーズものなど同テーマ同タイトルの場合は複数可）にてお願いします。 ●DVDは 同じものを3枚 で送付ください。

* 社外秘の情報など、一部を加工していただいても差し支えありませんが、作品の全体像や審査に必要な内容が確認できるようご配慮ください。

Web社内報部門の応募方法

1 データの保存方法

- [1] 画面キャプチャを保存
ページ全体のキャプチャをとって保存する
* ファイル形式はPNGまたはJPEGをお願いします。
- [2] ブラウザで表示されたデータをHTMLで保存
「ページを別名で保存」→「ウェブページ、完全」形式で保存
* ネットワークから切り離れたWindows PCでも正しく表示されるかどうかご確認ください。

2 応募データについて

次ページ記載の審査基準に沿って、内容を確認できるページなどを選んでお送りください。

画面キャプチャの保存方法、お送りいただくページの参考例などはこちらをご覧ください。



審査結果

- 採点結果および審査委員の講評は2027年2月下旬にお送りいたします。
- 審査結果を基に審査委員が協議の上、左記の賞を選定し、表彰いたします。
- 入賞作品につきましては、表紙やトップページ、映像のキャプチャー画像などを審査終了後に発行する『『経団連推薦社内報』選定結果報告』に掲載いたします。また、雑誌・新聞型社内報部門の入賞作品は、表彰式や一部のセミナーの閲覧コーナー、社内広報センターの社内報閲覧室に展示させていただきます。あらかじめご了承ください。

- * 応募作品は原則としてご返却いたしません。
- * 個人情報・機密情報につきましては、当法人の個人情報保護規程などに基つき、安全かつ適正に管理いたします。

部門別審査基準

雑誌・新聞型社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が反映され、社内報がそれらに沿った内容になっている	200点	計450点
		②職場コミュニケーションの活性化や、自発的な行動を促す内容になっている	150点	
		③媒体の特性を生かしながら、意図した役割を果たしている	100点	
	2 個別評価	④発行頻度とボリュームに適した特集や連載・定例企画が組まれている	50点	計550点
		⑤企画の狙いが明確であり、説得力のある展開をしている	100点	
		⑥魅力的な企画やコンテンツがある（独自性や進取性がある）	50点	
		⑦企画に合わせて人（役員、従業員など）が適切に登場している	50点	
		⑧見出し、リード文、本文、図版、注釈などが適切で分かりやすく、かつ効果的に伝わる表現になっている	100点	
		⑨表紙の使い方に明確な意図・主張がある	50点	
		⑩読みやすく、訴求力のあるレイアウト・デザインになっている	50点	
		⑪ダイバーシティの観点から、誰もが読みやすい文字や色の使い方をしている	50点	
		⑫効率的・効果的に社内報を運用するために、編集体制などに工夫がある	50点	
	総 計			1000点満点
Web社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が反映され、社内報がそれらに沿った内容になっている	200点	計450点
		②職場コミュニケーションの活性化や、自発的な行動を促す内容になっている	150点	
		③媒体の特性を生かしながら、意図した役割を果たしている	100点	
	2 個別評価	④魅力的な企画やコンテンツがある（独自性や進取性がある）	100点	計550点
		⑤企画に合わせて人（役員、従業員など）が適切に登場している	50点	
		⑥記事が探しやすく、必要な情報を得やすいサイト構造になっている	50点	
		⑦見やすく、訴求力のあるレイアウト・デザインになっている	100点	
		⑧見出し、リード文、本文、図版、注釈などが適切で分かりやすく、かつ効果的に伝わる表現になっている	50点	
		⑨閲覧者、閲覧環境、ツール特性に合った情報を適切なボリュームで提供している	50点	
		⑩業務でPCを使用しない、日本語が母語ではないといった多様な従業員への工夫・配慮がある	50点	
		⑪ページビューなどの閲覧状況を分析し、アクセス数向上や企画検討に生かしている	50点	
		⑫効率的・効果的に社内報を運用するために、編集体制などに工夫がある	50点	
	総 計			1000点満点
映像社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略が反映され、社内報がそれらに沿った内容になっている	200点	計450点
		②職場コミュニケーションの活性化や、自発的な行動を促す内容になっている	150点	
		③媒体の特性を生かしながら、意図した役割を果たしている	100点	
	2 個別評価	④配信頻度や視聴時間に適した企画・内容になっている	50点	計550点
		⑤企画の狙いが明確であり、説得力のある展開をしている	100点	
		⑥魅力的な企画やコンテンツがある（独自性や進取性がある）	50点	
		⑦企画に合わせて人（役員、従業員など）が適切に登場している	50点	
		⑧視聴者に合った切り口で多面的に取材・構成している	50点	
		⑨適切かつ分かりやすい表現で、視聴者の理解を促す工夫をしている	100点	
		⑩映像、ナレーション、音声の使い方、編集が適切かつ効果的である	50点	
		⑪視聴者をひきつけ、飽きさせない工夫をしている	50点	
		⑫映像全体の構成が優れている	50点	
	総 計			1000点満点

【ご応募・お問い合わせ先】

一般社団法人経団連事業サービス 社内広報センター

〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

TEL.03-6741-0048 FAX.03-6741-0051

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

E-mail: syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jp



経団連推薦社内報審査